

令和6年(2024年)5月16日

報道機関各社 様

木製玩具配布プロジェクトにおける製品自主回収について

このたび、北区において、2024年度から4カ月健診時に配布している木製玩具KI*KI(きき)について、「玩具安全(ST)基準」*に適合していないことが判明し、製品を自主回収することになりましたのでお知らせいたします。

関係の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、このようなことが二度と発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

※玩具安全(ST)基準…一般社団法人日本玩具協会が定めた玩具の安全性についての自主基準

1 事案の概要

配布した木製の動物型の玩具(クマ・ゾウ)、ラトルおよび玩具収納用巾着袋について、玩具の安全性等について問い合わせがあり、より客観的な玩具の安全性を確認するために、一般的な玩具業界基準である「玩具安全(ST)基準」に基づく検査を実施したところ、5月14日に一部の玩具および玩具収納用巾着袋が基準に適合していないことが判明したため、自主回収を行うもの。なお、現時点でけがなどの報告はない。

2 検査結果

(1) クマおよびゾウを模した玩具

突出部分が一定の基準を超えており、口に含んだ乳児の喉を傷つける可能性があり、形状が基準に適合していない。

(2) 玩具収納用巾着袋

ひもを引っ張った後にできる輪が乳児の頭を通過する可能性があり、輪の大きさが基準に適合していない。

3 配布期間および配布個数

2024年4月2日から5月14日までの間に203セットを配布。



▲ 配布セット

4 判明後の対応

5月15日に玩具の配布を中止し、配布した方へお詫びと回収についてのお知らせを速やかに送付する。

5 今後の事業方針

現在事業の継続方法については検討中。今後、類似の事業を実施する際には、あらかじめ玩具安全(ST)基準に適合する製品であることを確認する。

<参考：プロジェクト開始時に区で行った安全対策について>

- ・原材料については、無垢材・無着色のものを使用することで安全性を最優先し、さらに製品に使用している原材料（タモ、セン、クルミ）についても、一般財団法人日本食品分析センターが実施する成分溶出試験により配布前に安全性を確認した。
- ・乳児を配布対象としており口に含む可能性があることから、付属の説明書および北区ホームページに、玩具の取り扱いに係る注意点を掲載し、保護者に対して周知を行っていた。

【問い合わせ先】

北区市民部地域振興課 高橋

電話：757-2407 ファクス：747-5898